



学びのススメ

教育相談をきっかけとして



教育相談期間が終わりました。教育相談を通して、自分の生活状況や学習状況を振り返ることはできたでしょうか？おそらくほとんどの人が、担任の先生からのアドバイス等を受け「頑張らなくては！」「頑張ろう！」という前向きな気持ちになっているのではないのでしょうか。「鉄は熱いうちに打て」という言葉がありますが、気持ちが高まっている今、この時期を大切にして、勉強に対する意識を高めていきましょう。以下、普段の学習を振り返る視点を提示したいと思います。

☐ 視点1	身につくまでやっていますか？
・ 「家庭学習のノートを提出しなくてはいけないから」といった義務感で学習をしていませんか？ ・ 「形」だけの学習では、時間を無駄に過ごすだけです。どうせ同じ時間を過ごすなら、その時間を「学習内容を身につける」時間にしませんか？ ・ 学習内容を身につくまでやるには、「徹底反復」「手を使って書く」「声に出して読む」などの方法が有効です。	
☐ 視点2	誘惑に負けていませんか？
・ テレビ、ゲーム、携帯電話などのメディアの誘惑に負けてしまい、学習は後回し…なんてことはありませんか？ ・ オススメするのは、やるべきことを先に済まし、その後でご褒美的に自分の好きなことをするという生活パターンです。 ・ 好きなことを先にやってしまうと、ついつい夢中になり、やるべきことまで手が回らなくなります。（挙げ句の果てには、やるべきことをやらなかったり、適当にやったり…という結末に） ・ また、メディアに接する時間が長い人もいます。メディアと接するのは息抜き程度がよいのではないのでしょうか？	
☐ 視点3	集中できていますか？
・ 「テレビを見ながら」「音楽を聴きながら」「携帯をいじりながら」などのように「ながら勉強」をしていますか？ ・ 一概に「ながら勉強」はダメ！とは言えない現実もありますが（それで成果を発揮できている人もいますので）、一般的には「集中」状態はつくりにくいでしょう。 ・ 自分で決めた時間（たとえば30分）に勉強に没頭している状況を「集中」と言います。自分が集中できる時間を見極め、その時間は脇目もふらず勉強に没頭する。こんな状況をつくってみてください。（30分×1セット、2セット、3セット…）	

3年生はいよいよ進路決定・実現の時期となってきました。今が正念場です。

入試問題の約3分の2は1・2年生の学習内容です。それが5教科と考えると、いくら時間があっても足りないくらいではないのでしょうか。入試まであと何日なのか、自分が克服すべき課題はどれだけあるのか、それにかかる時間はどのぐらいなのか…そんなことも考えて学習できるとよいでしょう。1・2年生も他人事ではありません。今学習している内容を今のうちにしっかりと身につけておけば、後々苦労しないわけですから。